

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020 年 1 月 18 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」白金高輪校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守し、パーティションで支援スペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令を遵守しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所が 1 階で段差が無いため、車椅子の方でも不自由なくご利用できます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日々のミーティングや月末会議で、職員が PDCA サイクルに参画しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意向を把握し、事故やケガの無い環境を目指し業務改善に取り組みました。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価を検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修だけでなく外部研修にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			適切なアセスメントを行い、子どもの様子や保護者との面談などをふまえて、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	支援記録や発達検査などを元に、法人が定めたアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職場全体で行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			なるべく複数の指導員が担当するようにしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			一人一人の児童に合わせて、課題を設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	集団より個別を希望される方が多いので、個別の割合が多くなっています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			基本的に午前中の時間帯を使って、ミーティングをしています
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日のミーティングや、スプレッドシートへの記載などで情報共有をしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録の漏れが無いようにしています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6カ月ごとにモニタリングを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ガイドラインに沿った支援をしています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者か、よく支援に入る指導員が参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか			○	送迎を行っていないため、利用者の保護者を通じて、学校の情報や学校での様子を聞いています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	受け入れ可能かを判断して対応します。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有や相互理解に努めているか			○	ケース会議が開かれた児童に関しては、情報共有や相互理解ができています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			法人内に就労移行支援事業所が開設されているため、それまでの支援内容を提供できるようになっています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	必要に応じて見学に伺い、助言を受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	個別支援が中心のため、交流はありません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	参加できていません。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援後の振り返りの時間で、子どもの状況や課題について共通理解するようにしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニングはしていませんが、支援後の振り返りや個別面談を通して、保護者支援をしています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明をしています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			支援後の振り返りや個別面談で対応しています。今後も保護者の相談に適切に応じ、情報提供をしていきます。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者同士の連携支援はありません。保護者のニーズを踏まえて対応していきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口を設けています。苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しています。

	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	会報は発行していませんが、ブログや掲示物で情報発信をしています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○			契約時に「個人情報に関する同意書」を交わして、個人情報の取り扱いには十分に注意しています。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			カードなどで視覚化する、事前に電話連絡を入れるなど、個別に対応をしています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民を招待するような行事を行っていません。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時の対応について、保護者に契約時に説明しています。職員は各マニュアルの内容を熟知して、事業所の運営に当たっています。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月1回、訓練を実施しています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年1回以上、虐待防止・人権擁護の研修をしています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時の重要事項説明書を通して、身体拘束について保護者に説明しています。必要がある場合は個別支援計画に記載します。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食事の提供はありません。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例集を作成し職員が見られるようにしています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 1月 18日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」白金高輪 校

保護者等数（児童数）30(30) 回収数 10 割合 33.3%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1	0	十分な広さだと思う。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1	0	先生方皆さんで見られる感じがするので安心感が持てる。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	3	0	明確なバリアフリー化はされていないと思うが、特に不便はない。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	9	1	0	子どもは最後のお楽しみタイムに満足している。親的にはもう少し学習面を強めてほしい。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	7	2	0	子どもが興味を持ちそうな本を用意して一緒に読んでもらいました
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	6	求めているので大丈夫です
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	0	0	いつも話を聞いてもらえます
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	2	0	家での様子を話してアドバイスをもらいました
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	5	5	皆さん忙しいので保護者同士で話すのは難しいと思います。これは求めているので大丈夫です。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	4	0	そのような場に出くわしたことがない。苦情対応のポスターがあるので対応があった時は応じていると感じます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	0	0	支援後、十分な時間を設けてくださっています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	4	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	1	1	台風時の対応についての説明が教室内に貼ってありました。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	3	0	入口に避難訓練の報告がわかりやすく貼ってあります。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	10	0	0	楽しそうに過ごしています。宿題を見てくださったり、ゲーム感覚で支援してくださるので、楽しんで通所しています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	9	1	0	学校の宿題や、家庭で教えられない分野や課題に対応して頂けるので、とても助かっている。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。